

広報 やまぞえ

活力と笑顔あふれる 自立のむらづくり

Graph Yamazoe Jan 2011.vol.532

広報やまぞえ平成23年(2011年)1月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel 0743-85-0041 Fax 0743-85-0219
E-mail: fureai@vill.yamazoe.nara.jp
http://www.vill.yamazoe.nara.jp/

1

やまぞえ小学校の恒例
大とんど



毎年の恒例となっている大とんどが、1月14日、やまぞえ小学校グラウンドで行われました。一年間の無病息災や字の上達などの願いが、煙と共に大空へ昇っていきました。

もくじ

新年のごあいさつ	P2
みんなの広場	P3~4
議会だより	P5~6
平成23年区長名簿 ほか	P7
税の申告の準備はお早めに	P8
今月の情報 ほか	P9~12

間違いない判断のもと 情熱を持って

山添村長 窪田 剛 久



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えになられたことと存じます。心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、村政の進展に多大なるご指導とご協力を賜り誠にありがとうございました。心より厚く感謝申し上げます。

現在、国においては安定しない政治や経済、雇用不安など厳しい状況が続いております。一刻も早く安心して生活する事のできる社会が構築されることを望むばかりです。

山添村におきましても厳しい状況のなか、村民の皆様より多くのご協力をいただき、村政を運営しているところです。昨年の広報でご報告申し上げましたとおり、平成21年度決算におきましては、村民の皆様のご指導とご協力によつて、安定した決算をさせていただくことができました。一時期の厳しい財政状況から健全な財政へとより近づき、健全財政確立までもう少しです。これからも気を緩めず取り組んでゆく覚悟です。更なるご指導・ご協力をお願いいたします。

どんな苦しい状況の中でも住民の皆様に対する行政の責任は、一番必要で欠くことはでき

ません。現在、新年度予算の基本方針を審議中でございます。各担当課にて200項目以上の事業評価を行い、今後の事業取り組みを検討しております。限られた財源をどう有効に、効率よく投入することができるかが、予算を組みたてていく上で重要なところです。教育・福祉の充実は当然のことながら、大変きびしい状況となっている農林商工業についても積極的な施策を講じなければならぬと考えております。また、懸案でありました地域の交通についても具体的に提案し、また役場の活性化のためには、新しい人材の確保にも取り組んでいきます。職員の能力向上と住民サービスの向上に努めます。

村政運営には、多くの課題を抱えております。間違いない判断のもと情熱を持って村政運営に取り組んでいく覚悟ですので、今年も村民の皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りして新年のごあいさついたします。





祝 成人式



47人の新成人

それぞれの未来へ



平成2年4月2日から平成3年4月1日に生まれた山添村の若者47名が、成人式を迎えました。

1月9日、ふるさとセンターふれあいホールで行われた式典では、進学や就職で地元を離れ、久しぶりに再会した級友の懐かしい顔に、積もる話が尽きることはありません。

新成人を代表して、奥村陽介さんが「成人になった自覚と責任を忘れず、諦めることなく全力で、それぞれのめざす方向へ前進していきます。」と力強く誓いの言葉を述べました。

現在、世間は不況といわれ、日本だけではなく世界的にも国交や環境の問題、また経済格差など様々な問題が山積し、莫大な情報が氾濫する社会へ新成人の皆さんは踏み出していかなければなりません。でも、どんな困難も乗り越えていける若さと元気を持つています。

成人されたみなさんには、夢輝く未来と無限の可能性があります。それぞれ自分の目指す目標に向かって未来を切り開いてくださることをお祈りしています。

新成人へ質問「将来の夢は？」

- ◆「長男なので、結婚して山添村に住んで、かつこええお父ちゃんになりたい!」
- ◆「大人としてひと回り成長し、またみんなで集まりたいです!」



むらの安心・安全を守る力

山添消防団出初式



1月9日、ふるさとセンターにおいて、山添消防団出初式が行われました。

中村光一団長以下187名の団員たち。凍てつく寒さのなか制服に身をつつんだ凛としたその姿は、村民の生命と財産を守るという重い責務に対する意気込みと頼もしさを感じさせてくれました。

消防団員のみなさん、今年も山添村の安心・安全をどうぞよろしく願います。



山添分校から門松寄贈



12月24日、山添分校から役場に門松が寄贈され、役場の玄関前に設置されました。

寒空の下、分校生徒たちの手によって美しく正月飾りをされた一対の門松。人の背丈以上もある立派なこの門松は、年末から年始にかけて来庁者を出迎えてくれました。

長寿岩も新年準備

～青年団がしめ縄を飾り付け～



12月29日、山添村青年団によって、ふるさとセンターの長寿岩に新しいしめ縄が飾り付けられました。

今年で12本目を数えるこのしめ縄は、長寿岩をぐるりと一周すると全長20mほどになります。前年よりも太くなり、一層存在感を増しました。

恒例となった山添村青年団のこの活動は、1年を締めくくる行事として、明るい新年への願いが込められています。青年団の皆さん、これからも様々な活動を通して山添村を盛り上げてください。

●山添村青年団では男女を問わず団員を募集しています。郷土山添を盛り上げたいという想いをお持ちの方は、教育委員会事務局 担当：井上(☎885-0049)までご連絡ください。

第16回全国高校生クリエイティブコンテストで

山添分校村木裕加里さん入賞

全国高等学校家庭クラブ連盟が主催する第16回全国高校生クリエイティブコンテストにおいて、山添分校の村木裕加里さんが作製したホームスパンのコートとコサージュが入賞しました。

約1300点の応募のなか、入賞18作品中のひとつに選ばれ、実習授業の成果が表れた今回の受賞。これからどんな道へ進んでも、努力はいつか実を結ぶということ忘れずに、将来へ向かってさらに飛躍してください。



→入賞したホームスパンのコートとコサージュ

議会だより

平成22年第4回定例会

平成22年11月29日～12月14日

〔会期16日間〕

提出議案とその審議内容

①一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

②特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部改正について

(①、②は一括審議。全会一致で可決。)

本村職員の給与について、国家公務員の給与改定に準拠し、官民格差を是正するため、特に40歳代以上の給料月額を引き下げ、及び期末手当0・15月分並びに勤勉手当0・5月分引き下げられました。

また、村長、副村長及び教育長の

期末手当についても職員同様に引き下げられました。〔施行日：平成22年12月1日他〕

③山添村税条例の一部改正について
(全会一致で可決。)

地方税法の一部改正に伴うもので、主に個人住民税の扶養控除等に係る年少扶養控除額(16歳未満)では33万円、特定扶養親族のうち16歳以上19歳未満の上乗せ額12万円が廃止され、年齢範囲が19歳以上23歳未満に改正されました。また、少額の上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等について、個人住民税を非課税とする措置の創設が主なものであります。〔施行日：平成23年1月1日他〕

④山添村立保育所設置条例の一部改正について

⑤山添村保育所保育実施条例の一部改正について

(④、⑤は一括審議。全会一致で可決。)

ひまわり保育園の入所児童数が増加したため、定員を50名とされました。

また、児童福祉法の改正により、保育実施の定義が改められたことによる文言が改正されました。〔施行日：平成23年1月1日他〕

⑥平成22年度山添村一般会計補正予算(第4号)について

⑦平成22年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

⑧平成22年度山添村介護保険特別会計補正予算(第2号)について

(⑥～⑧は一括審議。全会一致で可決。6頁参照)

⑨青葉山組合規約の変更について(全会一致で可決。)

宇陀市の自治区廃止に伴い、室生区上笠間を室生上笠間に、室生区下笠間を室生下笠間に変更されました。〔施行日：平成23年4月1日〕

⑩山添村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について(議員

提案。全会一致で可決)

議会議員の期末手当について、0・15月分引き下げられました。〔施行日：平成22年12月14日〕

⑪TPP参加反対、日本農業の再生を求める意見書について(議員提案賛成多数で可決)

このことについて議員から「参加しなければ他国間との経済競争により、受ける損失は計り知れないものがある。今後、国内需要の増加が期待できない状況の中、意欲ある農業者は輸出に向かって事業展開するなど、農業に転換している状況である。また、本村の村民の多くが給与所得者で生産工場などに働きに行き、生計を立てている方が多い中、中小零細農家に対しての所得補償などの対応は必要だが、TPPに参加すべきであり、意見書の提出に反対する。」といった討論があった一方、「参加すれば農業を基幹産業とする山添村の将来にとっても深刻な打撃を与え、農業だけでなく食料、環境、労働などは成り立たなくなる。また、国民は輸入に頼らず、安全で安心な食料は日本の大地からと願っており、TPP参加はこうした国民の願いにも反するため、意見書の提出に賛成す

る。」といった討論がされました。

⑫県立野外活動センターの本館、宿泊棟施設の存続を求める意見書について（議員提案。全会一致で可決）

⑬義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書について（議員提案。全会一致で可決）

⑭30人以下学級の実現を求める意見書について（議員提案。全会一致で可決）

⑮教員の正規採用枠の大幅な拡大と講師の待遇改善を求める意見書について（議員提案。全会一致で可決）

一般質問と答弁の要旨

【議員質問】

介護保険見直し案に対する本村の対応について（奥谷和夫議員）

厚生労働省社会保障審議会介護保険部会が11月25日に意見書を出しました。

この内容は、生活援助中心の軽度

の人を介護保険の対象外に、もしくはは利用料の倍増、ケアプランの有料化などサービスの低下につながり、利用者の負担増につながる内容を含んでおります。

介護保険の理念であるお年寄りが住みなれた家で生活できるよう社会が支えるということから外れているとともに、本村にとっては長年にわたって作り上げてきた保健、福祉、医療、介護について診療所を中心に取り組んできたことが、根本から崩されかねないものと考えます。同時に、そのことにより村民サービスの低下や村民負担増が予想されます。本村としてあらゆる手段をとり、こうした方向に歯止めをかける働きかけが必要と考えるが村長の考えはいかがでしょうか。

【村長答弁】

介護保険制度の見直しについては国レベルの問題であり、村が決定していくものではありません。しかし、現在議論されているサービス見直しや公費負担の問題等、常に内容について認識しながら、継続性のある制度になるよう国に対して要望しているかなければならないと考えております。

補正予算の内容 （単位：千円）

⑥平成22年度山添村一般会計補正予算（第4号）

補正前の額	補正額	計
2,605,572	8,198	2,613,770

職員の昇格に伴う職員手当、人勤に伴う給与システム改修費、保育所入所委託関係費、農業経営体育成事業及び文化財設備修繕助成等による増額

⑦平成22年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
396,421	9,500	405,921

退職被保険者の療養給付費及び高額療養費の増額

⑧平成22年度山添村介護保険特別会計補正予算（第2号） 【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
311,283	-	311,283

高額介護サービス費及び特定入所者介護サービス費の増加に伴う組み替え

◎議会のあゆみ

10月14日	全員協議会
11月24日	正副議長並びに各委員長会議
29日	全員協議会
29日	第4回定例会開会
12月6日	文教厚生委員会
7日	総務委員会
9日	むらづくり特別委員会
14日	全員協議会
14日	第4回定例会閉会

毎月11日は 「人権を確かめあう日」です。

2月14日（月）午前9時～11時30分まで、振興センターにおいて「行政相談・人権相談」を開設します。お気軽にご相談ください。

◎問い合わせ 総務課 ☎85-0041

平成23年の 区長さんが決まりました

1月11日に行われた第1回区長会において、区長会長に岡田純一さん、副会長に中谷玲二さん、北浦隆雄さんがそれぞれ選ばれました。

これから1年間、何かとお世話をおかけすることと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

大字	氏名	大字	氏名
室津	中尾新二	吉田	吉住三郎
松尾	大西義康	広瀬	東久保好二
的野	田中毅	鵜山	山中利昇
峰寺	窪田尚二	片平	向井孝男
桐山	岡田純一	葛尾	石原健司
北野	中岡宏	三ヶ谷	奥谷正美
春日	杉本正夫	勝原	城戸建至
大西	野村明生	岩屋	尾上正典
菅生	辻勝久	毛原	奥本博一
上津	井岡穂波	切幡	西純二
下津	井久保好信	伏拝	奥西誠一
遅瀬	中谷和雄	助命	今谷勝一
中峰山	田畑耕一	箕輪	奥坊耕一
広代	辻井正樹	大塩	東谷正和
中之庄	中谷玲二	堂前	北浦隆雄

20歳になったら国民年金に加入しましょう！

国民年金は、やがて訪れる長い老後に備え、保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。また、老後だけでなく、けがや病気で障害が残った場合や、生活を支えている一家の働き手を亡くした場合には、一定の要件により、障害・遺族年金を受給できる場合があります。20歳になったら、忘れず、国民年金に加入しましょう。

どのような人が加入するの？

日本国内に住む20歳から60歳までの全ての人は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。

加入手続きは？

20歳の誕生日の前月に届く「国民年金被保険者資格取得届書」により役場の国民年金係にて届出をします。

保険料の納付は？

加入手続き後、日本年金機構から送付される国民年金保険料納付案内書により、毎月の保険料を翌月末までに納めます。

全国の金融機関・郵便局窓口のほか、コンビニでも納めることができます。また、口座振替、クレジットカードやインターネットを利用する方法でも納

めることが可能です。なかでも、便利でお得な口座振替がおすすめです。

保険料の納付が困難な場合は？

◆免除（全額免除・一部免除）申請

申請者本人、世帯主、配偶者の前年の所得が一定額以下の場合、申請することにより、保険料が全額免除又は一部免除となります。

ただし、年金額は、全額納付者に比べて減額されます。また、保険料の一部の免除が承認になった場合、一部納付額を納付しなければ未納となり、一部免除も無効となります。

◆若年者納付猶予申請

30歳未満で本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請することにより、保険料の納付が猶予されます。

◆学生納付特例申請

学生の方で本人の前年所得が一定額以下の場合には、申請することにより、保険料の納付が猶予されます。

※保険料の免除や猶予が承認になった場合は、10年以内であれば、さかのぼって納付（追納）することで年金額を補填することができます。（3年目以降に追納する場合は、経過期間に応じた加算額が上乗せになります。）

税

の申告の準備はお早めに！

平成23年2月16日(水)～3月15日(火)

【土・日曜日は除きます】

相談会場 山添村役場 新庁舎1階会議室
受付時間 午前9時～正午・午後1時～午後4時30分

※2月17日(木)は、午前10時～正午・午後1時～午後3時まで
の受付となり、役場本庁2階大会議室で行います。

今年も所得税の確定申告が始まります。期間終了間際になりますと、申告相談窓口がたいへん混み合いますので、申告はできるだけお早めにお済ませください。

農業所得や事業所得等の申告をされる方は、収支計算書をあらかじめ作成しておいてください。医療費控除の申告をされる方は、事前に医療費の計算をしておいてください。予防関係(予防注射、ビタミン剤、栄養ドリンク等)は、医療費控除の対象となりませんのでご注意ください。

○所得税

個人が平成22年1月1日から12月31日までの1年間に得た全ての所得に応じてかかる税金です。

【確定申告が必要な方】

①事業をしている方、不動産(地代・家賃)収入のあった方、土地等売った方などで、平成22年中の所得の合計額が社会保険料控除・配偶者控除・扶養控除・基礎控除などの所得控除より多い方。

②サラリーマンで、給与の年収が2千万円以上の方、2ヶ所以上から給与を受けている方、給与以外の所得が20万円を超える方。(還付申告をされる方は、給与以外の所得が20万円以下でも申告が必要です。)

○住民税(村民税・県民税)

村(県)民に対し、その所得に応じてかかる税金です。確定申告をする必要のない方で次のような方は、村・県民税の申告書を役場住民課へ提出して下さい。

◆平成23年1月1日現在、山添村にお住まいで、次に該当する方。

- ①平成22年中に所得があった方。
- ②勤務先で年末調整をされなかった方。
- ③年末調整が済んでいる人で雑損控除・医療費控除など追加で控除を受けようとする方。
- ④給与以外に所得があった方。(給与以外の所得が20万円以下で確定申告が必要のない方について)村・県民税の申告は必要です。)

②前年中の収入が年金のみで、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除などの控除を受けようとする方。

③前年中に収入のなかった人で、家族の扶養等控除の対象になっていない方。

④国民健康保険や後期高齢者医療に加入している収入のなかった方及び非課税収入(遺族年金・障害年金・失業給付金など)のみの方。

◆平成22年1月1日現在、山添村外に住んでいるが、村内に事務所や家屋を持っている方。

【ご注意ください】

申告されないと、所得証明や課税証明等の交付や国民健康保険税及び、後期高齢者医療制度の保険料の軽減が受けられませんので必ず提出してください。

○問い合わせ

住民課 ☎85-0046(直通)

桜井税務署からのお知らせ

平成22年分の所得税・消費税・贈与税の相談会場は次のとおりです。

【日時】 2月16日(水)～3月15日(火)

※土・日曜日を除く

午前9時～午後5時

会場の都合等により、午後4時までにしてお越しください。

【場所】 桜井市商工会館 3階

【問い合わせ】 桜井税務署

☎0744-42-3501

確定申告書は「国税庁ホームページ」で作成することができます。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

今月の情報

INFORMATION

市外局番 ☎ 0743

役場へご用の節は、迅速・便利な
直通ダイヤルをご利用ください。

総務課 85-0041

行政相談、人権相談、情報公開、
消費生活相談、議会、選挙、広報、
統計、消防防災、防犯、交通安全
などに関すること

住民課 85-0043

0044
0046

戸籍、印鑑登録、住民票、村税、介
護保険料、国民健康保険、諸証明、
国民年金、老人保健、福祉医療、
児童手当などに関すること

財務会計室 85-0416

出納・会計などに関すること

地域振興課 85-0047

0048

農業委員会、農地・農業相談、農林
水産、地籍調査、道路、河川、災害
復旧、簡易水道、下水道、公害、環
境美化、畜犬などに関すること

保健福祉課 85-0045

0335

社会福祉、保健・予防事業、生活
保護、介護保険、地域包括支援セ
ンター、保育園、診療所などに関
すること

教育委員会事務局

85-0049

学校教育、社会教育、社会体育、
生涯学習、文化財、公民館などに
関すること

応急手当講習会

家族が意識不明になったら

「あなた」はどうしますか。

消防署では、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用を
学んでいただく救命講習会を実施
しています。ぜひご参加ください。

○日時

2月13日（日）午前9時～正午

○場所

山添消防署

○内容

普通救命講習Ⅰ
心臓マッサージ・人工呼吸及
びAED（自動体外式除細動器）
の取り扱い等の応急手当

○対象

村在住・在勤・在学の方

○定員 先着20名

○参加費 無料

○申込期限 2月8日（火）

○申込・問い合わせ

山添消防署救急係
☎ 85-0304

日本産科婦人科学会公開講座 『女性のための健康講座』

一般の方々を対象に、産科婦人科
疾患に対する知識を深めていただ
くため、新しい知識と技術をわかりや
すく講演し、疾病の発生予防と治療
に役立てていただくことを目的に「女
性の健康週間」運動の一環として、
公開講座を開催します。

○日時

3月5日（土）午後2時～午後4時

○場所

奈良西部会館（学園前ホール）
奈良市学園南3-1-5

○内容

「若者に増加する子宮頸がん」
婦人科がん検診とワクチン」
奈良県立奈良病院産婦人科部長
：喜多恒和先生

「美ほうを保つためのウソ？」「児
童虐待防止をめざしてできるこ
とは？」赤崎クリニック院長：
赤崎正佳先生

○参加者

約300名（参加費無料）。参
加を希望される方は、次の申込
先まで電話でお申し込みください。
当日参加も可能ですので、お誘
い合わせの上、多数ご参加くだ
さい。

○申込先

奈良県産婦人科医会公開講座係
☎ 0744-22-8502
（担当） 抜井真由美

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、迅速なりコールの実施なりコール隠し等の防止のため、「自動車不具合情報ホ
ットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しております。お車に不具合が発
生した際には、情報をお寄せください。

◆フリーダイヤル 0120-744-960（平日・日中）

◆自動音声 03-3580-4434（年中無休・24時間）

◆ホームページ受付 www.mlit.go.jp/RJ/



自動車不具合情報
ホットライン

企業合同説明会

奈良県内の企業78社参加予定の企業合同説明会を開催します。予約は不要ですので、お気軽にお越しください。

○日時

3月2日(水)午前11時～午後4時
(受付 午前10時30分～)

○場所

奈良県新公会堂
奈良市春日野町101

○対象

平成24年3月大学等卒業予定者、

平成20年3月以降の既卒者(新卒扱い※)

○問い合わせ

ならジョブカフェ内
奈良県経営者協会
☎0742-2012210

※新卒扱いとは

・大学等を卒業後3年以内の既卒者で、1年以上継続して同一の事業主に正規雇用された経験のない人。
・ハローワークまたは新卒応援ハローワークに求職登録をしている人。

耳に関する

「講演会」と「無料相談」

奈良県医師会耳鼻咽喉科部会では、県民のみなさまの耳鼻咽喉科疾患の予防の啓発と健診の高揚を図ることを目的に、耳に関する「講演会」と「無料相談」を開催します。事前予約は不要です。

○日時

3月3日(木)
午後2時30分～午後4時30分

○場所

奈良県医師会館 3階講堂
橿原市内膳町5-5-8

○内容

・講演「耳の病気・難聴と補聴器」
奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室教授細谷祐司
・耳をはじめ耳鼻咽喉科全般に関する無料相談
※当日、聴力検査及び補聴器の相談も行予定です。

○担当医師

耳鼻咽喉科専門医

○問い合わせ

奈良県医師会耳鼻咽喉科部会
☎0744-2218502

隔月連載

シリーズやまぞえの文化財

4

大川遺跡

(中峰山地区)

大川遺跡は、昭和三十一年(一九五六)に発見されてから、数度の発掘調査が行われました。その結果、遺跡から縄文時代早期(約一万年前)の竪穴式の住居跡二軒のほか、住居跡の周りから集石炉(焼き石を用いた調理施設)が見つかったります。

住居跡以外にも大川遺跡からは土器や石器も見つかっています。土器は口が特に大きく開き、いろいろな種類の文様を描くという特徴があり、「大川式」と呼ばれ、近畿地方で最も古い段階の押型文土器であることが分かっています。

また、石鏃(石で作った矢じり)や石錐(獣の皮などに穴を開けるための道具)などの石器も見つかっており、縄文時代早期の文化を知ることができる代表的な遺跡となっています。

大川遺跡は、平成二年(一九九〇)に県指定史跡に登録されました。現在ではカントリーパークとして整備され、春には桜まつりが開催されるなど憩いの場となっています。



てんいち先生



山添川柳教室

安井 英華 選

忘年句会より

彼の描く顔本物より味がある
本物を感じ取りますこの舌で
本物は常に気品を備えてる
美しく老いてごんごん命伸び
師走風無事で過ごした日の笑顔
一日の懺悔夕陽に手を合わせる
手も足も出ないところに尻尾でる
夕焼けが待ってくれない十二月
柚子風呂に今年の垢を脱いでくる
すぐそこと言うが遠い田舎道

森田 和夫
福森 桂子
東 寛
今中 幸子
飯田 翠子
古川 洋子
西久保正義
松岡きみよ
井久保和子
安井 英華

山添俳句教室

新子 満州男 選

十二月句会より

端唄の鎌震はせて枯れにけり
日向まで筵を引きて豆叩く
駕籠つがひ水尾くつきり泳ぎ来る
サンルームめきしこの部屋毛糸編む
輝ける河の真上を鳥渡る
山里は薪積上げて年用意
退院は鷹舞ふ日とぞなりにけり
小春日の稚百態の笑顔かな
緊張の汗とどまらず句座に入る
不景気と言へど賑ふ年の市
恩師との別れを惜む暮早し
二三匹猫のたはむる漱石忌
日和得て漬物大根抜きにけり

中西 千加
西浦 温子
馬場 路哉
東 和子
松岡 多都
向井キミ子
向井 弥栄
今西真佐男
今谷 三郎
浦窪 悦子
植田 多喜
奥谷 美代
田畑 茂代

2月分 生涯学習カレンダー

日(曜日)	学習メニュー	時 間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備 考
4(金)	気 功 教 室	10:00 ～11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館 研修室	参加費1,000円 (1回につき)
6(日)	ちぎり絵をたのしみましょう	13:30 ～16:30	一般成人 (高校生以上)	東山公民館	東山公民館 大会議室	材料費1,000円
	楽しく描こう	13:30 ～16:00	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館 研修室	持参品/画題、 鉛筆・消しゴム等
11(金) (祝日)	St.バレンタイン 『チョコの焼き菓子』	13:30 ～16:30	小学生～中学生	東山公民館	東山公民館 料理実習室	材料費 300円
12(土)	リラックス ヨガ レッスン	14:00 ～15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館 ランチルーム	参加費1,000円 (1回につき)
18(金)	気 功 教 室	10:00 ～11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館 研修室	参加費1,000円 (1回につき)
26(土)	リラックス ヨガ レッスン	14:00 ～15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館 ランチルーム	参加費1,000円 (1回につき)

教育委員会 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001



第12回 健康と福祉のつどい

『かたり愛 ふれ愛 ささえ愛 のある村を』

日時

2月20日(日)

12時00分～16時15分

〈展示〉12時00分～13時30分

〈舞台〉13時30分～16時15分

場所

ふるさとセンター
ふれあいホール

☆☆☆☆☆☆☆☆ 内 容 ☆☆☆☆☆☆☆☆

クワイアーチャイムの演奏

波多野診療所長 松島俊裕医師の講演

保育園児による歌にあわせた手話や体操

社会福祉協議会による人情劇

元気のある地域づくり活動の紹介

健康食・災害救護食の試食

健康と福祉の作品展示

健康山添21啓発コーナー

認知症予防コーナー など



ご近所お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

◎問い合わせ 保健福祉課 ☎85-0045

“手話”を体験したい方を募集します!!

手話サークル「一番星」のみなさんと「ありがとう」の歌にあわせた手話を体験していただける方を募集します。『健康と福祉のつどい』までに数回練習し、出演する予定です。興味のある方はぜひご参加ください。1回目の練習を、1月24日(月)午後7時30分～9時、保健福祉センター研修室で行います。参加希望の方は、保健福祉課までご連絡をお願いします。

かけがえのない

文化財を守りましょう

1月23日(日)から1月29日(土)は
「文化財防火週間」です。

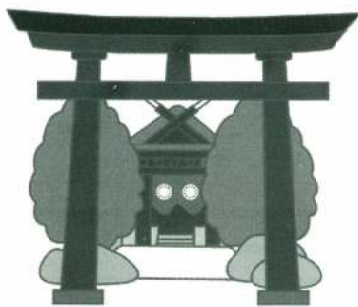
文化財は、先人が永年にわたって、大切に守り伝えてきたかけがえのない国民の財産です。

私たちの住む山添村にも、貴重な文化財が数多くあります。

この大切な文化財を、火災から守るため、今年も1月23日(日)から1月29日(土)まで「文化財防火週間」を実施します。

文化財を次の世代に伝承していくことは、私たちみんなの責務です。

村民皆様のご理解とご協力をお願い致します。



◎問い合わせ 山添消防署

☎0743-85-0304

編集後記

年末年始は、山添でも久しぶりの大雪となりました。元日、雪が溶け始めた道を見た私は、大丈夫だろうと思いき、嫁の実家の東吉野へ車を走らせました。行ってみると別世界。倒木が道を塞ぎ、積雪で車がラッセル車状態。正月早々、散々な目に遭いました。⓪

むらのうごき

平成23年1月1日現在()は前月比

◇人口	4,269	人(△ 9)
男	2,060	人(△ 8)
女	2,209	人(△ 1)
◇世帯数	1,328	世帯(△ 3)
◇12月中の移動		
出生	2人	死亡 7人
転入	5人	転出 9人

※山添村に住所がある人の動きを表しています

永年村のために尽くされ
ありがとうございました。
心からご冥福をお祈り致します。
※ご遺族の了承が得られた方のみ掲載しています。

お悔やみを申し上げます
(12月届出分)